

[1]

1. 与式より

$$\begin{aligned}c_{n+1} &= a_{n+1} + b_{n+1} \\ &= 2a_n + b_n + \frac{1}{2}a_n + \frac{3}{2}b_n \\ &= \frac{5}{2}(a_n + b_n) \\ &= \frac{5}{2}c_n \\ c_{n+1} &= \frac{5}{2}c_n\end{aligned}$$

…[答]

2. (1)より $\{c_n\}$ は、初項 $c_1 = a_1 + b_1 = 3$ 、公比 $\frac{5}{2}$ の等比数列である。

よって、

$$c_n = 3\left(\frac{5}{2}\right)^{n-1}$$

…[答]

3. $d_n = a_n - 2b_n$ とおくと、与式より

$$\begin{aligned}d_{n+1} &= a_{n+1} - 2b_{n+1} \\ &= 2a_n + b_n - (a_n + 3b_n) \\ &= a_n - 2b_n \\ &= d_n\end{aligned}$$

よって、 $\{d_n\}$ は定数の数列だから

$$d_n = a_1 - 2b_1 = -3$$

すなわち、 $a_n - 2b_n = -3$ …①

また 2. より、 $a_n + b_n = 3\left(\frac{5}{2}\right)^{n-1}$ …②

$\frac{\text{①} + \text{②} \times 2}{3}$ より、 $a_n = 2\left(\frac{5}{2}\right)^{n-1} - 1$ …[答]

① より、 $b_n = \frac{1}{2}(a_n + 3) = \left(\frac{5}{2}\right)^{n-1} + 1$ …[答]

[2]

1. C_2 は y 軸を軸とし原点を頂点とする放物線だから

$$y = ax^2$$

とおける。

これが、点 $P(t, -t^2 + 2)$ を通るから

$$-t^2 + 2 = at^2$$

$$t \neq 0 \text{ だから } a = \frac{2-t^2}{t^2}$$

$$\text{よって } y = \frac{2-t^2}{t^2}x^2$$

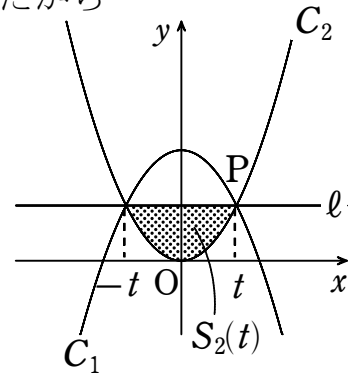
…[答]

2. 放物線 C_2 と直線 l の交点の x 座標は $x = t, -t$ だから

放物線 C_2 と直線 l で囲まれた部分の面積 $S_2(t)$ は

グラフより

$$\begin{aligned} S_2(t) &= \int_{-t}^t \left\{ (-t^2 + 2) - \frac{2-t^2}{t^2}x^2 \right\} dx \\ &= -\frac{2-t^2}{t^2} \int_{-t}^t (x+t)(x-t) dx \\ &= \frac{4}{3}t(2-t^2) \end{aligned}$$



…[答]

$$3. S_2(t) = \frac{4}{3}(2t - t^3)$$

$$S_2'(t) = \frac{4}{3}(2 - 3t^2)$$

$$S_2'(t) = 0 \text{ とすると } 0 < t < \sqrt{2} \text{ より } t = \frac{\sqrt{6}}{3}$$

$S_2(t)$ の増減表は次のようになる。

t	0	…	$\frac{\sqrt{6}}{3}$	…	$\sqrt{2}$
$S_2'(t)$	/	+	0	-	/
$S_2(t)$	/	↗	極大	↘	/

$$\text{よって } t = \frac{\sqrt{6}}{3} \text{ のとき 最大値 } \frac{16}{27}\sqrt{6}$$

…[答]

4. 放物線 C_1 と直線 ℓ で囲まれた部分の面積 $S_1(t)$ は
グラフより

$$\begin{aligned} S_1(t) &= \int_{-t}^t \{-x^2 + 2 - (-t^2 + 2)\} dx \\ &= -\int_{-t}^t (x+t)(x-t) dx \\ &= \frac{4}{3}t^3 \end{aligned}$$

$S_1(t) = S_2(t)$ より

$$\frac{4}{3}t^3 = \frac{4}{3}t(2-t^2)$$

$$t^3 = t(2-t^2)$$

$$t(t+1)(t-1) = 0$$

$$0 < t < \sqrt{2} \text{ だから } t = 1$$

…[答]

高松高等予備校

[3]

1. $y=f(x)$ の定義域は $18-x>0$ より

$$x < 18$$

このとき、 x 軸との交点は

$$\log_3(18-x) = 0$$

$$18-x = 1$$

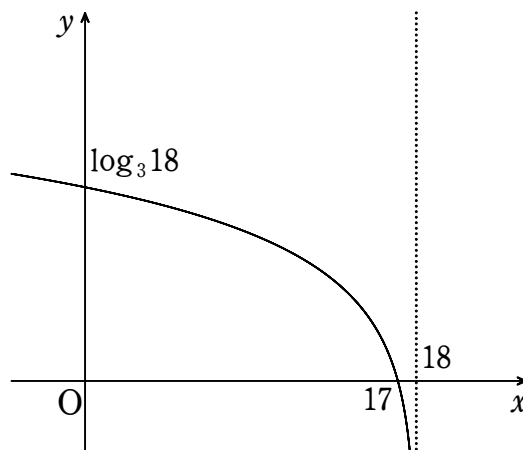
$$x = 17$$

y 軸との交点は

$$y = \log_3(18-0)$$

$$= \log_3 18$$

したがって、 $y=f(x)$ のグラフは
右図のとおりである



…[答]

2. $0 < x < 2$ において

$$h(x) = \log_9(4x^4)$$

$$= \frac{\log_3(2x^2)^2}{\log_3 3^2}$$

$$= \log_3(2x^2)$$

ここで、 $S(x) = (18-x) - 4x^2$ とおくと

$$S(x) = -4x^2 - x + 18$$

$$S'(x) = -8x - 1$$

$0 < x < 2$ より $S'(x) < 0$

したがって、 $S(x)$ は単調減少であり、 $S(2) = 0$ より $S(x) > 0$

よって

$$18-x > 4x^2 \quad (0 < x < 2)$$

底 3 は 1 より大きいので

$$\log_3(18-x) > \log_3(4x^2)$$

すなわち

$$f(x) > g(x) \quad \dots \textcircled{1}$$

$0 < x < 2$ において $4x^2 > 2x^2$

底 3 は 1 より大きいので

$$\log_3(4x^2) > \log_3(2x^2)$$

すなわち

$$g(x) > h(x) \quad \dots \textcircled{2}$$

①, ②より

$$f(x) > g(x) > h(x)$$

…[答]

$$\begin{aligned} 3. \quad y &= f(x) - \frac{1}{2}g(x) + h(x) \\ &= \log_3(18-x) - \frac{1}{2}\log_3(4x^2) + \log_9(4x^4) \\ &= \log_3(18-x) - \log_3(2x) + \log_3(2x^2) \\ &= \log_3 \frac{(18-x) \cdot 2x^2}{2x} \\ &= \log_3 x(18-x) \end{aligned}$$

ここで, $p(x) = x(18-x)$ とおくと

底3は1より大きいから, y が最大となるのは $p(x)$ が最大となるときである。

$$\begin{aligned} p(x) &= -x^2 + 18x \\ &= -(x-9)^2 + 81 \end{aligned}$$

よって, $x=9$ のとき $p(x)$ は最大となり, このとき y も最大
最大値は $p(9)=81$ より

$$\begin{aligned} y &= \log_3 81 \\ &= \log_3 3^4 \\ &= 4 \end{aligned}$$

以上より, $x=9$ のとき最大値4

…[答]

高松高等予備校

[4]

1. $y=e^x$ より $y'=e^x$

したがって、点 (t, e^t) における曲線 C の接線の方程式は

$$y=e^t(x-t)+e^t$$

すなわち

$$y=e^t x - te^t + e^t \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

この接線が原点を通るための条件は、上式に $x=y=0$ を代入して

$$0 = -te^t + e^t$$

$e^t \neq 0$ であるから、両辺を e^t で割ると

$$0 = -t + 1$$

ゆえに

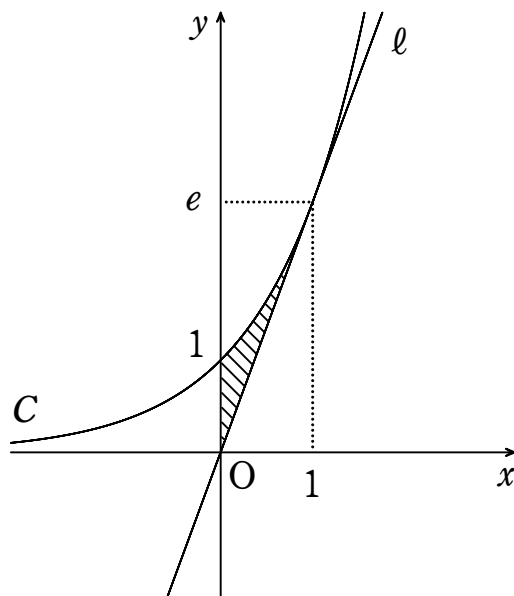
$$t = 1$$

したがって、 $\textcircled{1}$ に $t=1$ を代入すると、 l の方程式は

$$y = ex$$

…[答]

2. 1. より、 C と l の接点の座標は $(1, e)$ であるから、図形 D は図の斜線部分。



…[答]

3. 求める体積は

$$\begin{aligned} & \pi \int_0^1 (e^x)^2 dx - \frac{1}{3} \cdot \pi e^2 \cdot 1 \\ &= \pi \int_0^1 e^{2x} dx - \frac{\pi e^2}{3} \\ &= \pi \left[\frac{1}{2} e^{2x} \right]_0^1 - \frac{\pi e^2}{3} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
&= \frac{\pi}{2}(e^2 - 1) - \frac{\pi e^2}{3} \\
&= \frac{\pi}{6}(e^2 - 3) \qquad \dots[\text{答}]
\end{aligned}$$

4. $I = \int \log y \, dy$

$$\begin{aligned}
&= \int (y)' \log y \, dy \\
&= y \log y - \int y \cdot \frac{1}{y} \, dy \\
&= y \log y - \int 1 \, dy \\
&= y \log y - y + C_1 \quad (C_1 \text{ は積分定数}) \qquad \dots[\text{答}]
\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
J &= \int (\log y)^2 \, dy \\
&= \int (y)' (\log y)^2 \, dy \\
&= y (\log y)^2 - \int y \cdot 2(\log y) \frac{1}{y} \, dy \\
&= y (\log y)^2 - 2I \\
&= y (\log y)^2 - 2(y \log y - y + C_1) \\
&= y (\log y)^2 - 2y \log y + 2y + C \quad (C \text{ は積分定数}) \qquad \dots[\text{答}]
\end{aligned}$$

5. $y = e^x \Leftrightarrow x = \log y$

より, 求める体積は

$$\begin{aligned}
&\frac{1}{3} \cdot \pi \cdot 1^2 \cdot e - \pi \int_1^e (\log y)^2 \, dy \\
&= \frac{\pi e}{3} - \pi \left[y (\log y)^2 - 2y \log y + 2y \right]_1^e \quad (\because 4. \text{ より}) \\
&= \frac{\pi e}{3} - \pi(e - 2e + 2e - 2) \\
&= \frac{2\pi}{3}(3 - e)
\end{aligned}$$